

開催趣旨

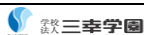










「全国高等学校観光選手権大会」は、高校生自らが“地域の光”を見つけ出し、フィールドワークや地域住民へのヒアリングを行って企画した、オリジナルな地域発「体験型観光プログラム」を競い合う全国大会です。

地域の魅力の再発見、地域資源の活用方策、地域活性化のデザイン、また地元地域への“地域愛”醸成を目指す等、観光現象を通じた地域貢献活動（観光振興）とそのフィールドを活用した教育的な効果（観光教育）も期待しています。

高校生自らが体感した、「こんなものがある」「おもしろい」「そうだったのか」という発見と感動から、地元地域の自然・歴史・文化・産業等を掘り下げ見つめて下さい。急増する訪日外国人旅行者などもターゲットに加え、ターゲットも明記したうえで、「地域の光」（魅力）を来訪者へどのように伝えていくのか、また来訪者の興味や関心をどのように高めることが出来るのか、さらに来訪者をもてなすにはどのような配慮が必要なのか等、地域発の「体験型観光プログラム」を高校生の新鮮な思考で論理的にまとめて下さい。

地域の現場を訪れ、地域の方々の声を聞き、多様な方々の協力を得ながら、地域の新たな魅力づくりに挑戦（チャレンジ）して頂きたいと考えています。

開催概要

大会名称	2016年全国高等学校観光選手権大会（愛称：「観光選手権2016」）		
主催	「全国高等学校観光選手権大会」組織委員会		
共催	神戸山手大学（現代社会学部）	特別協賛	学校法人三幸学園 
協賛	特定非営利活動法人世界遺産アカデミー／株式会社 JTB 西日本／株式会社 KNT-CT ホールディングス／株式会社日本旅行／森トラスト・ホテルズ&リゾート株式会社／株式会社神戸ポートピアホテル／株式会社ジャパンインバウンドソリューションズ／株式会社やまごころ／株式会社パイプドビッツ          		
後援	観光庁／公益社団法人日本観光振興協会／一般社団法人日本旅行業協会／一般社団法人全国旅行業協会／一般社団法人日本ホテル協会／全国高等学校観光教育研究協議会／公益社団法人ひょうごツーリズム協会／一般財団法人神戸国際観光コンベンション協会／株式会社観光経済新聞社／関西観光教育コンソーシアム／一般社団法人日本インバウンド教育協会／特定非営利活動法人世界遺産アカデミー		
運営事務局	「全国高等学校観光選手権大会」実行委員会 事務局 〒650-0006 兵庫県神戸市中央区諏訪山町 3-1 神戸山手大学内 [大会ホームページ] http://www.kanko-senshuken.org/ [e-mail] kanko.senshuken2016@gmail.com		

○大会組織委員

委員長	山本 賢治	神戸山手学園・神戸山手大学	理事長・学長
副委員長	久富 健治	神戸山手大学 現代社会学部	学部長
委員	山口 範雄	公益社団法人 日本観光振興協会	会長
	田川 博己	一般社団法人 日本旅行業協会	会長
	二階 俊博	一般社団法人 全国旅行業協会	会長

○大会実行委員

委員長	小野田 金司	神戸山手大学 現代社会学部 観光文化学科	学長補佐、教授
副委員長	秋田 寿	神戸山手大学・神戸山手短期大学	事務局長
委員	廣岡 裕一	和歌山大学 観光学部	教授
	宍戸 学	横浜商科大学 商学部 観光マネジメント学科	教授
	小畑 博正	株式会社 日本旅行西日本 営業本部関西広報室	マネージャー
	西村 典芳	神戸山手大学 現代社会学部 観光文化学科	教授
	山本 健	神戸山手大学 現代社会学部 観光文化学科	准教授
	小槻 文洋	神戸山手大学 現代社会学部 観光文化学科	准教授
	田中 祥司	神戸山手大学 現代社会学部 観光文化学科	講師
	古川 和也	神戸山手大学・神戸山手短期大学 事務局	入試アドバイザー

○応募要領の概要

募集テーマ	地域発の体験型観光プログラム ※応募数は1校あたり3プランまで
応募対象	全国の高校生3名以上のチーム ※指導教員がおり、学校長の推薦があること
審査基準 ※予選・決勝 大会共通	1. わくわく感があり、期待を抱かせるか 2. ターゲットが明確で、集客できるか 3. 繰り返し参加したくなるか 4. 地域の課題の解消、地域貢献につながるか 5. 世界へアピールする力があり、外国人にも対応できるか
予選応募方法	所定の応募シート（A4用紙1枚）・企画シート（A4用紙2枚）を作成し、郵便または電子メールに添付し大会実行委員会事務局宛に送付。
募集開始	2016年4月1日（金） ※同日、大会ホームページで募集要項を公開
募集締切	2016年7月1日（金）

○応募高校一覧（決勝大会出場校含め 全62校 113プラン）

北海道 ・東北	北海道	北海道弟子屈高等学校	近畿	愛知県	愛知県立瀬戸窯業高等学校
		北海道斜里高等学校			名古屋経済大学高蔵高等学校【決勝】
	青森県	青森県立名久井農業高等学校【決勝】		三重県	三重県立鳥羽高等学校
		青森県立青森商業高等学校			三重県立宇治山田商業高等学校
	山形県	山形県立村山産業高等学校【決勝】		京都府	京都府立木津高等学校
		山形県立米沢商業高等学校			京都府立須知高等学校
山形県立置賜農業高等学校		京都府立北桑田高等学校			
関東	茨城県	清真学園高等学校	京都府立桂高等学校【決勝】		
	栃木県	栃木県立宇都宮白楊高等学校	大阪府		大阪市立扇町総合高等学校
	千葉県	千葉県立小金高等学校	兵庫県	兵庫県立生野高等学校【決勝】	
		暁星国際高等学校		兵庫県立小野高等学校	
	東京都	東京都立三宅高等学校		灘高等学校	
		岩倉高等学校	奈良県	奈良県立法隆寺国際高等学校	
		東京都立つばさ総合高等学校		聖心学園中等教育学校	
	神奈川県	法政大学女子高等学校	和歌山県	和歌山県立神島高等学校	
		神奈川県立神奈川総合産業高校	中国・ 四国	島根県	松江市立女子高等学校
		神奈川県立平塚商業高等学校			島根県立浜田商業高等学校
横浜市立横浜商業高等学校				明誠高等学校	
中部・ 北陸	富山県	富山県立雄山高等学校		岡山県	岡山県立矢掛高等学校
		富山国際大学付属高等学校			岡山県立倉敷商業高等学校
福井県	福井県立敦賀高等学校	広島県		武田高等学校	
	福井県立奥越明成高等学校【決勝】	山口県	山口県立宇部高等学校		
	福井県立高志高等学校	愛媛県	愛媛県立西条高等学校		
山梨県	甲府市立甲府商業高等学校	高知県	高知県立須崎高等学校		
長野県	長野県阿智高等学校		高知県立安芸桜ヶ丘高等学校		
	長野女子高等学校【決勝】		高知県立伊野商業高等学校		
岐阜県	岐阜県立大垣養老高等学校【決勝】	九州	福岡県	福岡県立福岡魁誠高校	
	岐阜県立益田清風高校		長崎県	長崎県立五島海陽高等学校	
	岐阜県立岐阜総合学園高等学校			長崎県北松農業高等学校	
静岡県	静岡県立沼津商業高等学校		宮崎県	宮崎県立宮崎商業高等学校	
	静岡県立駿河総合高等学校		鹿児島県	鹿児島県立南大隅高等学校	

○予選審査および決勝出場校発表

予選審査	予選審査会による応募書類に基づく厳正な書類審査により、決勝大会出場8校8チームを決定。		
予選結果通知	2016年7月15日（金）	HP公表	2015年7月18日（月）

決勝大会

趣旨	<ul style="list-style-type: none"> 出場チーム 8 校 8 チームのプレゼンテーションを決勝大会審査委員が厳正に審査し、グランプリ観光庁長官賞 1 校、金賞 1 校、銀賞 3 校、銅賞 3 校を決定する。 併せて、パネルディスカッション「世界が求める日本の体験型観光とは？」を実施し、大会終了後の交流会で出場校生徒教員と審査委員・運営委員の交流を図る。
表彰	グランプリ観光庁長官賞 1 校（副賞：旅行券 10 万円） 金賞 1 校 銀賞 3 校 銅賞 3 校（副賞：神戸銘菓）
日時	2016 年 8 月 25 日（木） ※設営、出場校リハーサル 同日 9 時 00 分～12 時 00 分 ・開場 12 時 30 分 ・開会 13 時 00 分 開会挨拶（大会組織委員長、観光庁） ・決勝プレゼンテーション（発表 8 校、予選審査順位 8 位から 1 位への順で発表） ・パネルディスカッション「世界が求める日本の体験型観光とは？」 15 時 40 分 ・表彰式
会場	神戸市産業振興センター 3F 神戸ハーバーホール 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町 1 丁目 8 番 4 号(神戸ハーバーランド内)
入場	無料、事前申込不要
交流会	2016 年 8 月 25 日（木） 17 時 30 分～19 時 30 分 レストラン「はあとす。」（神戸市産業振興センター10F）

○発表について

内容	地域で行う体験の魅力が伝わるよう自由に工夫し、企画した地域発「体験型観光プログラム」について発表する。（パフォーマンスを競うものではない）
発表時間	12 分以内（12 分経過時点で発表を打ち切る）
人数	舞台上登壇者の上限は、発表者 5 名＋補助者（パソコン操作専属）1 名。 ※登壇者が 5 名以下の場合は、発表者がパソコン操作を兼ねてもかまいません。
服装	自由。衣装や小道具の使用は自由です。
発表用データ	<ul style="list-style-type: none"> 事前に動作確認をし、前日までに下記宛てに発表用データをお送りください。 発表の際お使いになる動画や音声データも、発表用データに収めてください。BGM/効果音を使用される場合は、著作権フリーのものに限ります。

○決勝大会審査委員

委員長	丁野 朗	公益社団法人日本観光振興協会 総合調査研究所長
委員	福井 善朗	山陰インバウンド推進機構 代表理事
	中村 好明	株式会社ジャパンインバウンドソリューションズ 代表取締役社長
	村山 慶輔	株式会社やまところ 代表取締役社長
	北村 豪	株式会社 J T B 西日本 執行役員 団体旅行京都支店長
	富澤 美津男	KNT-CTホールディング株式会社 地域事業部 部長
	松下 麻理	神戸フィルムオフィス代表
	原 一樹	神戸山手大学 現代社会学部 観光文化学科 准教授

○壇上

総合司会：坂本紀子

開会挨拶・表彰式プレゼンター：山本賢司 大会組織委員長 神戸山手大学学長

開会挨拶・表彰式プレゼンター：伊藤嘉規 観光庁観光資源課観光資源活用支援室長

パネルディスカッション「世界が求める日本の体験型観光とは？」

パネラー：丁野朗、福井善朗、中村好明、村山慶輔（兼 審査委員）

コーディネーター：小野田金司（神戸山手大学現代社会学部観光文化学科教授・学長補佐 兼 大会実行委員長）

結果発表：原一樹（審査委員）